

平成30年(2018年)7月21日 (土曜日)



販売を開始した地場産の三島そばを使ったざるソバ＝伊豆箱根鉄道三島駅

もちもち食感名物に

三島駅で地場産そば販売

伊豆箱根鉄道

伊豆箱根鉄道(伍堂文康社長)が、地場産そば粉を使ったざるそばを三島市の三島駅の売店「名物三島そば」で販売している。NP

大。200キを収穫した。ざるそばは650

同NPOは2003年、江戸時代に旅人に親しまれたという「三島そば」復活に向けて箱根西麓の遊休農地で栽培を開始した。今回の販売にあたり昨年、栽培面積をほぼ2倍の6000平方メートルに拡

社は「今後の反響によつては拡大も考えた」と話した。駅そばを扱う売店が沿線に三島を含めて3店ある。

問い合わせは同社へ電
055(984)39
11へ。